令和４年（2022 年）６月　　【札幌市内　認可保育施設向け】

保 護 者 の 皆 様 へ

現在、札幌市内での新型コロナウイルスの感染者数は減少が続いております。
夏を迎えるにあたり、改めてお願いしたいことをお知らせいたします。
これからも必要な保育の提供が続けられるよう、引き続き御理解と御協力をお願いいたします。

・　体調不良の際は、登園を控えましょう。

発熱や呼吸器症状が認められた場合、症状が改善するまでお休みいただきます。

「熱っぽい」、「体がほてる」、「寒気がする」など、いつもと違うと感じることがあれば、早めにお休みし、かかりつけ医や#7119 へ相談いただくよう、御協力をお願いいたします。

・　夏を迎えるにあたり、マスク着用の考え方が示されています。

人との距離が確保できる場合、会話をほとんどしない場合など、マスク着用の必要がない場面が国から示されておりますので、御確認ください。

なお、２歳未満の子のマスク着用は奨められておらず、２歳以上の子も一律の着用は求められておりません（施設内に感染者が生じている場合等に可能な範囲でマスクの着用が求められることがございます。）。

札幌市のホームページ

お子さんの発達状況や体調を踏まえた対応をお願いいたします。

◆　よくあるお問い合わせ　◆

なぜ保育施設では「濃厚接触者」を特定しているのでしょうか？

小学校では、濃厚接触者を特定していないとも聞いており、気になります。

保育施設を利用しているお子さんは、発達段階を考慮するとマスクを適切に着用できない場合があり（２歳未満の子は着用そのものが奨められていない）、小中学校等（マスク着用、距離を確保した机の配置、黙食など）に比べると保育施設では感染症対策を徹底することが難しい面があります。

そのため、保育施設については、屋外で距離が確保できる場合にはマスクの必要がないなどといった国の通知や保健所が示す基準を基に、各保育施設での保育状況を踏まえて濃厚接触者を特定し、濃厚接触者となったお子さんは、陽性者と最後に接触した日の翌日から７日間の登園自粛をお願いするといった感染拡大防止策を講じておりますので、御理解をお願いいたします。

札幌市子ども未来局

感染症拡大防止にご協力ください